

屋内専用

レンタル品

NEC

Aterm® BL3000HM

お使いになる前に

NWA-A15084-003-00
2023年7月



技術基準適合認証品

本書は、読んだあと大切に保管してください。

このたびは本商品をご利用いただき、まことにありがとうございます。



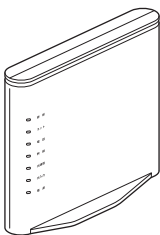
本商品のマニュアルは、本書の他にホームページに掲載している「機能詳細ガイド」があります。左記QRコードまたは下記から参照してください。
<https://www.aterm.jp/function/bl3000hm/> (2023年7月現在)

- お客さま宅内で接続されている通信設備などの影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。
- インターネットをご利用の場合、ネットワークを介して外部からの不正侵入および情報搾取などの危険が増えます。必要に応じて、お客さまのパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールするなどの対応をお願いします。
- 本商品はクラス1レーザ商品です。

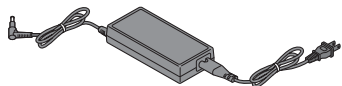
箱の中身を確認する

<本体>

BL3000HM (1台)



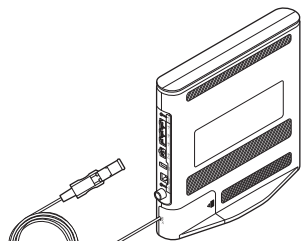
ACアダプタ (一式)



※電源コードは、ACアダプタに奥まで確実に差し込んでお使いください。

<添付品>

LANケーブル (1本、白色) 光ファイバーケーブル (1本、白色) (長さ: 約1.5m) (長さ: 約3m)

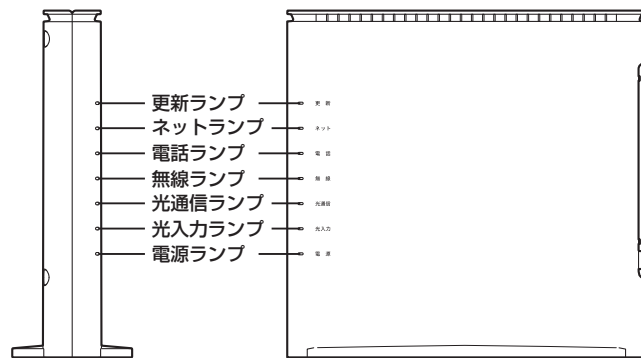


光ファイバーケーブルは、工場出荷時に本商品に接続されています。

お使いになる前に (本書) ※
※最新版は、au ホームページにてご覧いただけます。

各部の名称と機能

■前面/右側面



<前面>

<右側面>

ランプの名称	表示 (色)		機能説明
更新ランプ	緑	点灯	センターと通信中です。
	橙	点灯	本商品とセンター間で通信準備中です。
	赤	点灯	
	—	消灯	通信ができる状態です。
ネットランプ	緑	点灯	インターネット接続ができる状態です。
	橙	点灯	LANポートでネットワークループを検出しました。
	赤	点灯	インターネット接続ができない状態です。(アドレス未取得)
	—	消灯	ネットサービスが契約されていない、または手続き中です。
電話ランプ	緑	点灯	au ひかり電話サービスが利用できます。
	赤	点灯	au ひかり電話サービスが利用できません。
	—	消灯	au ひかり電話サービスが契約されていない、または手続き中です。
無線ランプ	緑	点灯	無線 LAN 機能が利用できます。
		点滅	無線 LAN でデータ送受信中です。
	橙	点灯	メッシュ中継機とメッシュボタンを使用した設定に成功しています。
		点滅	メッシュ中継機とメッシュボタンを使用した設定が起動中です。
	赤	点灯	DFS*1 動作中です。
—	点滅	メッシュ中継機とメッシュボタンを使用した設定に失敗しています。	
光通信ランプ	緑	点灯	光回線の認証が完了しています。
		点滅	光回線の認証準備中です。
	橙	点滅	ループバックテスト中です。
	—	消灯	光回線の認証に失敗しています。
光入力ランプ	緑	点灯	光パワーを検出中です。(光入力正常状態)
	—	消灯	光パワーを未検出です。(障害発生状態)
電源ランプ	緑	点灯	電源が入っています。
		点滅	省電力中です。*2
	橙	点灯	ファームウェアのバージョンアップをしています。*3
	—	消灯	電源が切れています。

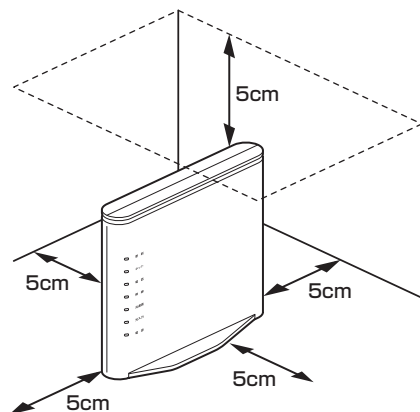
- ※1 DFS (Dynamic Frequency Selection)
DFSとは、気象レーダーや船舶レーダーなどが使用しているチャンネルを検出する機能です。本商品では、レーダーが使用しているチャンネルを検出した場合、干渉しないチャンネルに自動的に変更します。
- ※2 装置が高温になっているため、安全のためLAN4ポートのリンク速度を1Gbpsに制限しているか、無線LANの通信速度を抑制しています。
- ※3 本商品のファームウェアまたは設定情報を自動的に書き換えている場合も、電源ランプが橙点灯しますので、絶対に電源を切らないでください。故障の原因となります。
- ※4 本商品はメッシュ(WPS)ボタンによる無線LAN端末(子機)との接続をサポートしていません。お使いの機器によって使用できない場合があります。

設置する

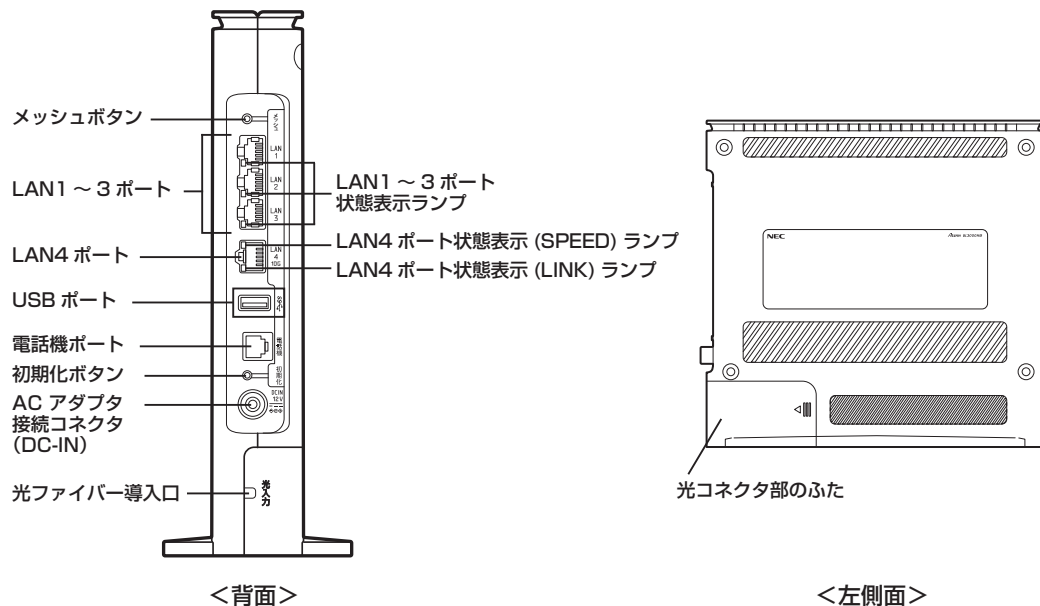
本商品は、縦置き専用です。

- 前後左右 5cm、上 5cm 以内に、パソコンや壁などのものがない場所に設置してください。
- 光ファイバーケーブルに強い力が加からない場所に設置してください。

実際の設置・接続については、「接続設定ガイド」を参照してください。



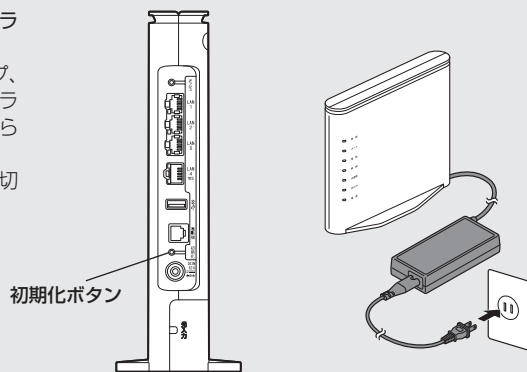
■背面／左側面



初期化方法

初期化とは、本商品に設定した内容を消去して工場出荷状態に戻すことをいいます。本商品がうまく動作しない場合は、本商品を初期化することをお勧めします。いったん初期化すると、それまでに設定した値はすべて消去され、工場出荷状態に戻りますのでご注意ください。

- 1 本商品の電源プラグを抜いて、約 10 秒待つ
- 2 本商品背面の初期化ボタンを押しながら、電源プラグを差し込む
約 40 秒後、更新ランプ、ネットランプ、電話ランプ、無線ランプ、光通信ランプ、光入力ランプ、電源ランプが同時に 3 回緑点滅したら、初期化ボタンから手を放してください。
※初期化が完了するまでは本商品の電源を絶対に切らないでください。故障の原因となります。



- 3 電源ランプが緑点灯したら、初期化完了

お知らせ

- クイック設定 Web の「ホームゲートウェイ詳細設定」 - 「4. メンテナンス」 - 「設定値の初期化」で初期化することもできます。

名称	機能説明
メッシュボタン	メッシュ中継機と無線 LAN 接続設定する際に使用します。*4
LAN1 ~ 3 ポート	LAN ケーブルを使用して、パソコンなどの端末と接続するためのポートです。 3 ポート (1000BASE-T/100BASE-TX) ※ Cat5e 以上
LAN4 ポート	LAN ケーブルを使用して、パソコンなどの端末と接続するためのポートです。 1 ポート (10GBASE-T/5GBASE-T/2.5GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX) ※ Cat6a 以上、STP ケーブル推奨
USB ポート	USB デバイスを接続するためのポートです。詳細は「機能詳細ガイド」を参照してください。
電話機ポート	電話ケーブルを使用して電話機に接続するためのポートです。
初期化ボタン	初期化する際に使用します。(● 上記「初期化方法」)
AC アダプタ接続コネクタ (DC-IN)	BL3000HM 用 AC アダプタを接続します。
光ファイバー導入口	光ファイバーケーブルの導入口です。
光コネクタ部のふた	光ファイバーケーブルや光コネクタを保護するためのふたです。

ランプの名称	表示 (色)	機能説明	
LAN1 ~ 3 ポート 状態表示ランプ	緑	点灯	LAN 上の機器 (パソコンなど) とのリンクが確立しています。
		点滅	データ送受信中です。
		消灯	LAN 上の機器 (パソコンなど) とのリンクが確立していません。
LAN4 ポート 状態表示 (LINK) ランプ	緑	点灯	LAN 上の機器 (パソコンなど) とのリンクが確立しています。
		点滅	データ送受信中です。
		消灯	LAN 上の機器 (パソコンなど) とのリンクが確立していません。
LAN4 ポート 状態表示 (SPEED) ランプ	橙	点灯	リンク速度 (10Gbps/5Gbps/2.5Gbps) で接続中です。
		消灯	リンク速度 (1Gbps/100Mbps) で接続中、または接続できない状態です。

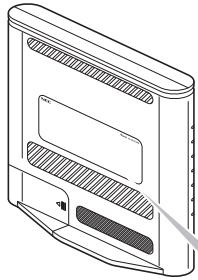
無線 LAN をご利用になるには

本商品の無線 LAN 機能をご利用になるには、あらかじめ「ホームゲートウェイ (HGW) 内蔵無線 LAN 親機機能」のお申し込みをおこなってください。(au ホームページ、もしくは KDDI お客さまセンターにてお申し込みいただけます。)

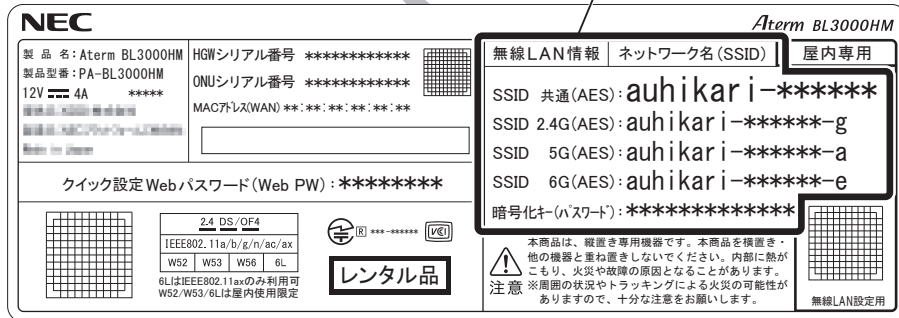
無線 LAN 端末 (子機) からの接続

無線 LAN 端末 (子機) から本商品 (親機) へ無線 LAN 接続するためには、本商品 (親機) のネットワーク名 (SSID) および暗号化キー (パスワード) をご利用の無線 LAN 端末 (子機) に設定してください。

❗ 本商品のネットワーク名 (SSID) と暗号化キー (パスワード) を確認してください



工場出荷時の
ネットワーク名 (SSID) と
暗号化キー (パスワード)



●ネットワーク名 (SSID)

ご利用の無線 LAN 端末 (子機) から、本商品 (親機) のネットワーク名 (SSID) を選択します。
※ 本商品 (親機) には、ラベルに記載された 6GHz 帯 / 5GHz 帯 / 2.4GHz 帯共通の SSID (バンドステアリング用)、プライマリ SSID の他に、訪問者などに一時的な使用を許可する場合のセカンダリ SSID があります。なお、セカンダリ SSID は、工場出荷状態で無効に設定されています。

●暗号化キー (パスワード)

(暗号化キーとは、無線 LAN 接続するためのパスワードです。セキュリティキー、パスフレーズ、ネットワークキーなどとも呼ばれます。)
選択したネットワーク名 (SSID) で使用している暗号化キー (パスワード) を入力します。工場出荷状態の値は、半角英数字 (0 ~ 9、a ~ f) を使用した 13 桁です。
※ セカンダリ SSID の工場出荷状態の暗号化キー (パスワード) は、クイック設定 Web で確認してください。

その他、接続方法など詳細は「機能詳細ガイド」を参照してください。

お知らせ

- 接続確認済みの無線 LAN 端末 (子機) については、下記ホームページにてご確認ください。
<https://www.aterm.jp/kddi/> (2023 年 7 月現在)

クイック設定 Web のご利用について

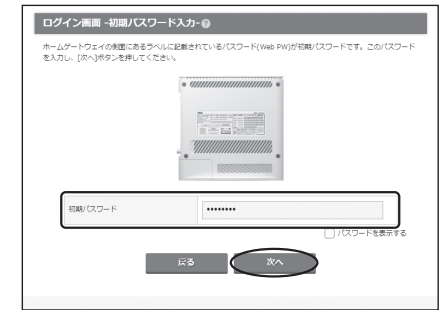
本商品に接続されているパソコンやスマートフォンなどから Web ブラウザを使用してクイック設定 Web を起動し、本商品の設定変更や状態確認をおこないます。クイック設定 Web の詳しい使いかたは、「機能詳細ガイド」を参照してください。

クイック設定 Web の起動方法

1 Web ブラウザのアドレス欄に「http://192.168.0.1/」を入力して起動する

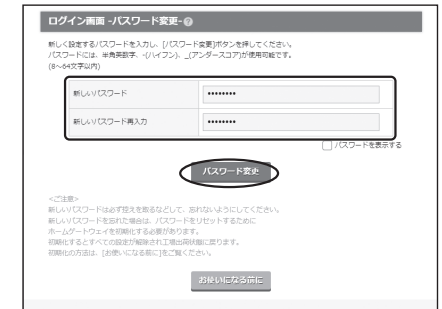
2 「接続端末 情報画面」が表示されたら、「ログイン画面へ」をクリックする

3 「初期パスワード入力」画面が表示された場合は、本商品側のラベル面に記載された英数字 8 桁のクイック設定 Web パスワード (Web PW) を入力し、「次へ」をクリックする
※ この画面は初期パスワードが変更されていない場合にのみ表示されます。



4 新しく設定するパスワードを入力し、「パスワード変更」をクリックする

- 本商品をより安全にお使いいただくために、クイック設定 Web パスワード (Web PW) を初期パスワードから変更してください。複雑で長い文字列にして、安全性を高めることをお勧めします。
- パスワードは、本商品を設定する場合に必要となりますので、控えておいてください。忘れた場合は、設定画面を開くことができず、本商品を初期化 (● 左記「初期化方法」) してすべての設定がやり直しになります。



パスワードメモ欄
(パスワードはこちらに控えておいてください。)


5 「ログイン」をクリックすると、クイック設定 Web のホーム画面が表示される

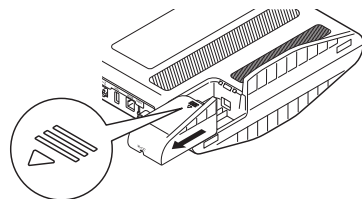
光ファイバーケーブルの取り換えが必要な場合に

光ファイバーケーブルは、あらかじめ工場出荷時に本商品に接続されているため、光ファイバーケーブルの取り換えが必要な場合のみ実施してください。

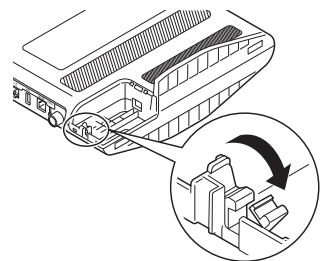
※作業時は、本機器の電源プラグを抜き、光コンセントから光ファイバーケーブルも取り外して作業をおこなってください。

①光コネクタ部のふたを外す

光コネクタ部のふたの「」印を押しながら、矢印の方向に水平に外してください。

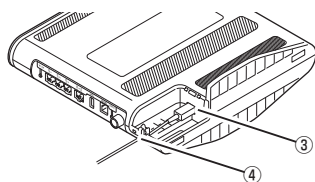


②光ファイバー固定部を開ける



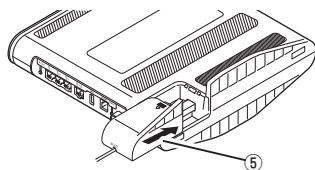
③光ファイバーケーブルを本商品の光コネクタ部に「カチッ」と音がするまで差し込む

④光ファイバーケーブルを光ファイバーケーブル固定部で固定する



⑤光コネクタ部のふたを「カチッ」と音がするまで、矢印の方向に押し付けて取り付ける

※ 光ファイバーケーブルが光コネクタ部のふたで挟み込まれないように注意してください。



お願い

※本商品のコネクタ部、および光ファイバーケーブルの接続部が汚れると、正常に通信ができなくなる可能性があります。接続作業の際には十分注意しておこなってください。

トラブルシューティング

ご利用にあたって考えられる代表的なトラブルとその対処を記載しています。トラブルが起きたときは、電源の入れ直し、またはクイック設定 Web から再起動（☛「機能詳細ガイド」）して、症状が改善されるか確認してください。解決しない場合は「機能詳細ガイド」の「トラブルシューティング」を参照してください。それでも解決しない場合は、本商品を初期化（☛左記「初期化方法」）し、はじめから設定し直してお試しください。

※無線 LAN をご利用の場合のトラブルについては、お使いの機器（パソコンやスマートフォンなど）に添付の取扱説明書などを参照してください。

■電源ランプが点灯しない

- 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに AC アダプタを電源コンセントから抜いてください。
- 電源を入れる場合は、以下の手順でおこなってください。
 - ①本商品に電源以外のケーブルが接続されていることを確認する
※接続については「接続設定ガイド」を参照してください。
 - ②本商品に AC アダプタのプラグを接続する
 - ③ AC アダプタの電源プラグを電源コンセントに接続する
 - ④電源ランプを確認する
- 電源を切る場合は、AC アダプタの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 本商品は精密機器です。短時間の電源の入れ直し操作は電源部に負担をかけます。電源を 1 回切ったあと、再び電源を入れるときは、10 秒以上お待ちください。
- 装置の温度状態を監視して、高温になると起動しない場合があります。左記「設置する」を参照して、お客さまの設置環境を確認してください。

■光通信ランプが緑点灯しない

- 光通信ランプが 10 分以上緑点滅し、一度も緑点灯状態にならない場合は、本商品の設定と局側装置の設定が一致していません。ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。

■ネットランプが緑点灯しない

- ネットランプが橙点灯している場合は、LAN ポートでネットワークループを検出しています。LAN ポートから LAN ケーブルを抜いて、電源を入れ直してください。ネットワークループを解消したうえで、LAN ポートに LAN ケーブルを接続してください。
- インターネット接続に失敗する場合は、本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

ここでは、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。なお、さらに詳細な内容を「機能詳細ガイド」に記載しておりますので、そちらもあわせてお読みください。

本書中のマーク説明

- 警告** : 人が死亡する、または重傷^(※1)を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** : 人が軽傷^(※2)を負う可能性が想定される内容、および物的損害^(※3)のみが発生が想定される内容を示しています。
- お願い** : 本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止をまねく内容を示しています。

(※1) 重傷：失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさしています。
 (※2) 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをさしています。
 (※3) 物的損害：家屋、家財および家畜、ペットなどにかかわる拡大損害をさしています。

図記号の説明

警告・注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



警告

電源

- 100V AC の家庭用電源以外では絶対に使用しないでください。また、差し込み口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。
- AC アダプタは、たこ足配線にしないでください。
- AC アダプタおよび電源コードは、必ず本商品に添付のものをお使いください。また、本商品に添付のACアダプタおよび電源コードは、他の製品に使用しないでください。

- 本商品に添付のACアダプタおよび電源コードは、必ず一体で使用し、他のACアダプタや電源コードを組み合わせず使用しないでください。
- ACアダプタにものをのせたり布を掛けたりしないでください。
- 本商品に添付のACアダプタは日本国内100V AC (50/60Hz) の電源専用です。他の電源では使用しないでください。
- ACアダプタは風通しの悪い狭い場所（収納棚や本棚の後ろなど）に設置しないでください。また、ACアダプタは、電源コンセントの近くに設置し、容易に抜き差し可能な状態でご使用ください。
- ACアダプタ本体が宙吊りにならないよう設置してください。
- ACアダプタをコンセントに差し込んだ状態で、ACアダプタに強い衝撃や無理な力を与えたり、ねじったりしないで、まっすぐ抜き差ししてください。特に、回転式の抜け止め型コンセントへ抜き差しする場合には、無理な力をかけないように注意してください。

こんなときは（本体およびACアダプタ）

以下の場合、すぐに本商品のACアダプタをコンセントから抜いてください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。また、c、d、eのような使いかたはしないでください。

- 煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のとき
- 電源コードが傷んだ状態（芯線の露出・断線など）のとき
- 本商品を水や海水につけたり、ぬらしたとき
- 本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり落としたりしたとき
- 本商品を落としたり破損したとき

禁止事項（本体および添付品）

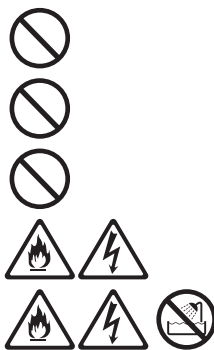
- 本商品は家庭用の通信機器として設計されております。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（幹線通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。
- 本商品を分解・改造しないでください。
- ぬれた手で本商品进行操作したり、接続したりしないでください。
- 本商品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しないでください。

- 光ファイバーケーブルの先端部は光ビームが発生しています。光ファイバーケーブルの先端を直接覗き込まないでください。本商品に電源が投入されている間は、光コネクタ部を裸眼または光学機などを介して覗かないでください。万一、覗き込んだ場合、目に障害が発生する恐れがありますので、ただちに医師の診察をお受けください。



その他の注意事項 (本体および添付品)

- 航空機内や病院内などの無線機器の使用を禁止された区域では、本商品の電源を切ってください。
- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。
- 本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。
- 本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。
- 風呂場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用はしないでください。

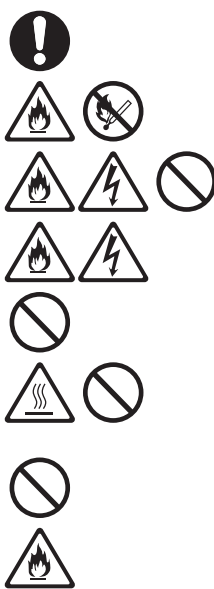


注意

設置場所 (本体および添付品)

本商品を設置する際は、周囲に十分なスペースを確保してください。また、設置の際は、以下のことにご注意ください。

- 本商品は温度 0 ~ 40℃、湿度 10 ~ 90%の結露しない環境で使用ください。
- 直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。
- 温度変化の激しい場所(クーラーや暖房機のそばなど)に置かないでください。
- 調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。
- 本商品は縦置き専用です。横置きで使用しないでください。横置きで使用した場合、機器の温度が上昇し、やけどを負う恐れがあります。
- 公共電波への障害の恐れがあるため、敷地内であっても屋外(庭、駐車場、屋上など)では使用しないでください。
- 通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災(*)の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
 - <悪い例>
 - ・ 収納棚や本棚、箱などの風通しの悪い狭い場所に押し込む
 - ・ じゅうたんや布団の上に置く
 - ・ テーブルクロスなどを掛ける
 - ・ 本商品の上にものを置く



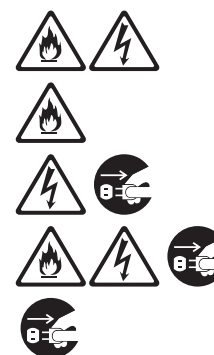
- 本商品を横置きや重ね置きしないでください。内部に熱がこもり、火災(*)の原因となることがあります。必ず縦置きでご利用ください。また、本商品を壁などに近づけないでください。
- 本商品と電話機を接続するケーブルは絶対に屋外を通さないでください。
- 光ファイバーケーブルに強い力がかからない場所に設置してください。
- 本商品のコネクタ部が汚れると、正常に通信ができなくなる可能性があります。接続作業の際には十分注意しておこなってください。



(※) 周囲の状況やトラッキングによる火災の可能性があるので、十分な注意をお願いします。

電源

- 本商品の電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
- 本商品の電源プラグとコンセントの間のほこりは、定期的(半年に1回程度)に取り除いてください。
- お手入れの際は、安全のため必ず AC アダプタをコンセントから抜いてください。
- 移動させる場合は、本商品の AC アダプタをコンセントから抜き、外部の接続線を外したことを確認のうえ、おこなってください。
- 長期間で使用にならないときは、安全のため必ず本商品の AC アダプタをコンセントから抜いてください。



禁止事項 (本体および添付品)

- 本商品に乗らないでください。特に小さいお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 雷が鳴りだしたら、電源コードに触れたり周辺機器を接続したりしないでください。



その他の注意事項 (本体および添付品)

- 本商品は動作中に高温になる場合があります。本商品の移動や取り外しの際には、ご注意ください。
- 本商品の使用中、長時間にわたり一定箇所を触れたままになっていると低温やけどを起こす可能性があります。
- 「接続設定ガイド」にしたがって接続してください。間違えると接続機器や回線設備が故障することがあります。





お願い

設置場所（本体および添付品）

- 本商品を安全に正しくお使いいただくために、次のようなところへの設置は避けてください。
 - ・ 振動が多い場所
 - ・ 気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
 - ・ 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びている場所や電磁波が発生している場所（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）
 - ・ 高周波雑音を発生する高周波マシン、電気溶接機などが近くにある場所
- 本商品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどの近くで使用すると、コードレス電話機の通話にノイズが入ったり、テレビ画面が乱れるなど受信障害の原因となることがあります。このような場合は、お互いを数 m 以上離してお使いください。
- 本商品（親機）と無線 LAN 端末（子機）の距離が近すぎるとデータ通信でエラーが発生する場合があります。このような場合は、お互いを 1m 以上離してお使いください。

禁止事項（本体および添付品）

- 本商品の電源を入れたあと、すぐに電源を切らないでください。3 分以上の間隔をあけてから電源を切ってください。すぐに電源を切ると故障の原因となることがあります。
- 本商品の電源を切ったあと、すぐに電源を入れ直さないでください。10 秒以上の間隔をあけてから電源を入れてください。すぐに電源を入れると電源が入らなくなることがあります。

その他の注意事項（本体および AC アダプタ）

- 通信中に本商品の電源が切れたり、本商品を取り外したりすると、通信ができなくなり、データが壊れることがあります。
- 本商品プラスチック部品の一部が、光の具合によってはキズのように見える場合があります。プラスチック製品の製造過程で生じることがありますが、構造上および機能上は問題ありません。
- 消毒液や除菌シートなどを本商品の近くで使用しないでください。本商品内部に消毒液が入って、故障の原因となることがあります。

USB ポートに関するご注意

- USB ポートに接続した USB デバイス内のファイルへアクセス中に、USB デバイスやパソコンを本商品から外したり、本商品の電源を切ったりすると、アクセス中のデータが壊れる場合がありますので、ご注意ください。

電話に関するご注意

- ご使用になる電話機は電気通信事業法の認証表示（技適マーク）「㊦」または「㊧」がついているものをご使用ください。本商品の電話機ポートは疑似的にアナログ電話回線と同等の環境を作っています。実際のアナログ電話回線とは異なるので通信機器によっては使用できない場合があります。また、本商品の電話機ポートには電話機のブランチ接続はできません。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
 - 悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
 - 悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）コンピュータウイルス等を流しデータやシステムを破壊する（破壊）等の行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定を行って製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

なお、無線 LAN をより安全にお使いいただくために、無線 LAN アクセスポイントの暗号化キー（パスワード）は初期値から変更してください。変更は、クイック設定 Web（● 表面「クイック設定 Web のご利用について」）で行います。セキュリティ対策については、「機能詳細ガイド」を参照してください。

電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI - B

高調波電流抑制対策について

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品
※消費電力 75W 以下のため適合

本商品側面のラベルに記載の図記号説明

— — — : 直流

電波に関する注意事項

- 本商品は、技術基準適合証明を受けています。
- IEEE802.11ax (6GHz 帯) 通信利用時は、6GHz 帯域の電波を使用しております。6GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 6GHz 帯で使用するチャネルは 1, 5, 9, 13, 17, 21, 25, 29, 33, 37, 41, 45, 49, 53, 57, 61, 65, 69, 73, 77, 81, 85, 89, 93ch (6L) です。
- IEEE802.11ax (5GHz 帯)、IEEE802.11ac、IEEE802.11n (5GHz 帯)、IEEE802.11a 通信利用時は、5GHz 帯域の電波を使用しております。5.2GHz、5.3GHz 帯域の電波の屋外での使用は電波法により禁じられています。
- 5GHz 帯で使用するチャネルは 36,40,44,48ch (W52) と 52,56,60,64ch (W53) と 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch (W56) です。無線 LAN アクセスポイント (親機) としては、従来の IEEE802.11a で使用の 34,38,42,46ch (J52) の装置と IEEE802.11a モードでの通信はできません。

IEEE802.11a/n/ac/ax	W52	W53	W56	6L
---------------------	-----	-----	-----	----

- ・ W52 (5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch)、
 - ・ W53 (5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch)、
 - ・ W56 (5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch) が利用できます。
- 5GHz 帯で接続する無線 LAN 端末 (子機) は、以下の表示があるものを推奨します。
- ・ W52 (5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch)
 - ・ W53 (5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch)
 - ・ W56 (5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch)

- W53 (52,56,60,64ch) または W56 (100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch) を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
 - ・各チャネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出を行いますので、その間は通信を行えません。
 - ・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。
- IEEE802.11ax (2.4GHz 帯)、IEEE802.11n (2.4GHz 帯)、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下「他の無線局」と略す) が運用されています。
 - (1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - (2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止 (電波の発射を停止) してください。
 - (3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、お問い合わせ先にご連絡ください。

- IEEE802.11ax (2.4GHz 帯)、IEEE802.11n (2.4GHz 帯)、IEEE802.11g、IEEE802.11b 通信利用時は、2.4GHz 全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式として DS-SS 方式および、OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

2.4 DS/OF4	2.4	: 2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
	DS/OF	: DS-SS 方式および OFDM 方式を示す
	4	: 想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
■■■		: 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

- 本商品を 2.4GHz 帯で使用し、チャネル設定を手動で行う場合は、一般社団法人 電波産業会の ARIB 規格により下記内容が推奨されています。

「この機器を 2.4GHz 帯で運用する場合、干渉低減や周波数利用効率向上のため、チャネル設定として CH1,CH6,CH11 のいずれかにすることを推奨します。」

ただし、無線 LAN 以外のシステムとの干渉を避けるために、推奨の 1,6,11ch 以外を使用しなければならない場合はこの限りではありません。(使用チャネルの設定方法は「機能詳細ガイド」を参照してください。)
- デュアルチャネルを利用する場合は、同一周波数帯を使用する他の無線局に対して干渉を与える可能性があります。
 - ・デュアルチャネルを「ON」に設定する場合には、周囲の電波状況を確認して他の無線局に電波干渉を与えないことを事前にお確かめください。
 - ・万一、他の無線局において電波干渉が発生した場合には、すぐに「OFF」に設定を変更してください。

本商品で使用しているソフトウェアについて

本商品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。お客さまは、GPL、LGPL に基づきライセンスされるソフトウェアのソースコードを入手し、複製、頒布および改変することができます。詳細は「機能詳細ガイド」を参照してください。

輸出する際の注意事項

本商品 (ソフトウェアを含む) は日本国内仕様であり外国の規格などには準拠しておりません。本商品を日本国外で使用された場合、弊社はいっさい責任を負いません。また、弊社は本商品に関し海外での保守サービスおよび技術サポートなどは行っておりません。本商品の輸出 (非居住者への役務提供等を含む) に際しては、外国為替及び外国貿易法等、関連する輸出管理法等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、ご契約のプロバイダのサービスセンターにご相談ください。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載・無断複写することは禁止されています。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り・記載もれなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 本商品の故障・誤動作・天災・不具合あるいは停電などの外部要因によって通信などの機会を逸したために生じた損害などの純粹経済損失につきましては、当社はいっさいその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (5) セキュリティ対策をほどこさず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社は、これによって生じた損害に対する責任はいっさい負いかねますのであらかじめご了承ください。
- (6) せっかくの機能も不適切な扱いや不測の事態 (例えば落雷や漏電など) により故障してしまっは能力を発揮できません。本書をよくお読みになり、記載されている注意事項を必ずお守りください。

お問い合わせ先

接続ができない、うまく設定ができない場合は、表面「トラブルシューティング」をご参照のうえ、お問い合わせください。

- パソコンの設置や操作方法などについてのお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願いします。
- メールやホームページなどインターネットサービスのご利用に関するお問い合わせは、プロバイダのサービスセンターにご連絡ください。
 - ◆サービス内容に関するお問い合わせ
ご契約のプロバイダのサービスセンターにご連絡ください。
- インターネット回線ご利用に関するお問い合わせは、au サポート情報のキーワード検索をご利用ください。
右記 QR コードまたは下記から参照してください。

<https://www.au.com/support/service/internet/>



本商品の輸送時のお取り扱いについて

- 本商品はレンタル品です。故障やレンタルの解約などで、本商品を返却する場合には、KDDI・沖縄セルラー電話からの案内にしたがい、本商品一式 (添付品含む) をお送りください。また、輸送時の破損を防ぐために、本商品の箱・梱包材をご使用いただくか、またはエアキャップなどの緩衝材で梱包してください。
- 本商品は、お客さま固有の情報を本商品内に保存することができます。本商品内に保存された情報の流出による不測の損害などを回避するため、本商品を返却される際には、本商品内に保存された情報を消去してください。本商品内に保存された情報を消去するには、本商品を初期化 (● 表面「初期化方法」) してください。

■ Aterm は、日本電気株式会社の登録商標です。 ■ 「QR コード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 ■ その他、各会社名、各製品名およびサービス名などは各社の商標または登録商標です。 © NEC Platforms, Ltd. 2022-2023 NEC プラットフォームズ株式会社の許可なく複製・改版、および複製物を配布することはできません。

製造元: NEC プラットフォームズ株式会社
Aterm BL3000HM お使いになる前に 第3版